

平成 19 年 3 月 2 日

指定給水装置工事事業者 各位

愛知郡広域行政組合
水道事務所長
(公印省略)

タンクレス大便器の設置について

平素は水道事業に格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年タンクレスタイプの大便器が主流となり普及してまいりましたが、「便器がコンパクトでスペースをとらない」というメリットの反面「流れにくい」とのクレームも多くなってきました。愛知郡上水道では 13 mmで加入される一般家庭が多く、タンクレス大便器使用時に、他の水栓を同時使用すると流れにくくなる場合があります。愛知郡広域行政組合給水装置工事施工要領では、13 mmの基準流量は 33 /min、近年タンクレス大便器は節水型となり某メーカーでは最低必要水量（動作時）は約 20 /min となりますが、やはり他の水栓（例：台所での使用水量約 26 /min）と同時使用すると 13 mmの加入では流れにくくなるということになります。愛知郡広域行政組合給水装置工事施工要領ではタンクレスタイプの大便器は 25 mm以上の加入で対応するのが望ましいと謳われており、タンクレス大便器を設置する際には、十分な流量のある 25 mm以上の加入で設置していただくようお願いします。

また、20 mm以下の加入で設置される場合は、メーカーの設置条件（流動圧など）を満たし、需要者様に愛知郡上水道で置かれている現状と十分な説明してから設置していただくようよろしくお願いします。

ロータンク大便器は、災害時（断水）にも使用でき、安定した水量を確保でき、手洗いたした水を再度ロータンクで使用できるなど、節水が可能です。

愛知郡水道事務所ではロータンク大便器を推奨いたします。

25 mmの基準流量は 66 /min。

流動圧とは流れている時の水圧です。